

平成30年第5回六戸町議会定例会会議録（第1号）

平成30年12月7日（金）午前10時開会・開議

出席議員（12名）

1番	長根一男	2番	種市正孝
3番	杉山茂夫	4番	久田伸一
5番	高坂茂	6番	下田敏美
7番	川村重光	8番	河野豊
9番	円子徳通	10番	母良田昭
11番	山本実	12番	苔米地繁雄

欠席議員（なし）

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	吉田豊	副町長	保土澤正教
総務課長	川村星彦	企画財政課長	円子富浩
税務課長	吉田英輔	産業課長	高橋宏典
町民課長	小林章	福祉課長	舘泰之
建設下水道課長	外山昌彦	診療所事務長	吉田史明
会計管理者	川原徹	教育委員会 教育委員長	瀧口孝之
教育課長	長谷智	農業委員会 委員長	金淵盛一
農業委員会 農事務局長	高橋宏典	選挙管理 委員会委員長	四木豊美
選挙管理 委員会 事務局長	川村星彦	代表監査委員	吉田透
監査委員 事務局 局長	高橋寿典		

本会議に職務のため出席した者の職氏名

事務局長 高橋 寿典  
総括主査 井川 静香

事務局次長 松橋 紀幸

---

### 議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名  
日程第 2 会期の決定  
日程第 3 諸報告  
日程第 4 提出議案の一括上程（町長の提案理由説明）

---

### 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

---

### 会議録署名議員の氏名

5番 高坂 茂

6番 下田 敏美

## 会 議 の 経 過

議 長（円子徳通君）

ご起立願います。

おはようございます。

ご着席願います。

本日の欠席議員はおりません。

ただいまの出席議員数は12名であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから平成30年第5回六戸町議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

開議（午前10時00分）

議 長（円子徳通君）

本日の議事日程はお手元に配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、六戸町議会会議規則第124条の規定により、議長において、

5番 高 坂 茂 君

6番 下 田 敏 美 君

の両名を指名いたします。

次に、日程第2 会期の決定を議題といたします。

会期決定前に、議会運営委員会委員長の報告を求めます。

6番、下田敏美君。

議会運営委員長（下田敏美君）

報告いたします。

去る11月2日告示となり、本日招集されました平成30年第5回六戸町議会定例会の会期等に関して、去る12月3日午前10時より議会運営委員会を開催し審議した結果、本定例会の会期は別紙会期日程案のとおり、本日12月7日から12月11日までの5日間とすることに決定いたしましたので、議員各位には当委員会の決定にご賛同くださいますようお願いを申

し上げまして、報告といたします。

議 長（円子徳通君）

議会運営委員会委員長の報告が終わりました。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、委員長報告のとおり本日より12月11日までの5日間といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（円子徳通君）

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日12月7日より12月11日までの5日間と決定いたしました。

次に、日程第3 諸報告を行います。

地方自治法第121条第1項に基づき出席要求した者及び委任による出席者の氏名については、お手元に配付してあります出席者名簿のとおりであります。

次に、一部事務組合議会議員による組合議会の報告を行います。

最初に、十和田地域広域事務組合議会議員、11番、山本実君。

1 1 番（山本 実君）

おはようございます。

十和田地域広域事務組合の報告をいたす前に、議長並びに皆様方のお許しをいただき、一言申し上げます。

吉田町政のかなめ役といたしまして、平成24年4月着任以来、6年9カ月にわたり六戸町の安定のためにご尽力を尽くされた保土澤副町長が本年12月31日をもってご退任されることは、皆様方ご承知のことです。

今定例会が保土澤副町長の最後の定例議会になるわけではありますが、ご退任された後でありましても、お体にはくれぐれもお気をつけいただきまして、六戸町の発展のために、または六戸町のあるべき姿のために引き続きご助言賜りますよう、ここに衷心よりお願いを申し上げます。

それでは、十和田地域広域事務組合議会の報告をいたします。

去る平成30年11月26日、サンロイヤルとわだにおいて午後4時から平成30年第2回十和田地域広域事務組合議会定例会が開催されました。

その内容についてご報告をいたしますが、本議会に先立ち、午後3時から全員協議会が開催されております。全員協議会で、消防本部から、新十和田湖消防署庁舎建設基本設計案の概要について説明がありました。また、総務課から、監査委員の選任に関する組合規約の改正等についての説明がなされております。

その後、退席をしていただいた後、議会運営等について必要なことを確認し、定刻の午後4時から平成30年第2回定例会に入りました。

提案された案件は認定7件、議案5件、同意2件の合計14件であります。いずれの案件も原案どおり認定並びに議決、同意されておりますことを先に申し上げておきます。

それでは、提案された案件の順に基づいて報告いたします。

認定第1号の平成29年度一般会計歳入歳出決算の認定については、歳入歳出差引額の425万6,462円は翌年度へ繰り越すことになりました。

認定第2号の平成29年度消防特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。歳入歳出差引額の2,037万9,607円は翌年度へ繰り越すことになりました。

認定第3号の平成29年度学校給食特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。歳入歳出差引額の958万6,592円は翌年度へ繰り越すことになりました。

認定第4号の平成29年度清掃特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。歳入歳出差引額の3,384万6,959円は翌年度へ繰り越すことになりました。

認定第5号の平成29年度火葬特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。歳入歳出差引額の165万2,016円は翌年度へ繰り越すことになりました。

認定第6号の平成29年度十和田市消防団事務受託事業特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。歳入歳出差引額の585万4,432円は翌年度へ繰り越すことになりました。

認定第7号の平成29年度消防通信指令事務協議会特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。歳入歳出差引額の219万6,468円は翌年度へ繰り越すことになりました。

次に、指定管理者の指定について申し上げます。

議案第13号の火葬場の指定管理者の指定については、指定管理者に株式会社協同サービスを指定するためのものです。

議案第14号の平成30年度消防特別会計補正予算について申し上げます。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ687万4,000円を追加いたしました。歳出の主なものについては、燃料費及び車両等の修繕に要する経費、また、歳入の主なものについては、負担金を減額いたしましたものであります。

議案第15号の平成30年度学校給食特別会計補正予算について申し上げます。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ4,240万7,000円を減額いたしました。その結果、歳入歳出予算それぞれの総額は6億6,762万1,000円となりました。歳出及び歳入の主なものについては、立体浸漬槽・食器洗浄機購入に係る入札残によるものであります。

議案第16号、議案第18号及び議案第19号の平成30年度十和田地域広域事務組合清掃特別会計、十和田市消防団事務受託事業特別会計及び消防通信指令事務協議会特別会計の各補正予算については、歳入の組み替えをしたものであります。

議案第17号の平成30年度十和田地域広域事務組合火葬特別会計補正予算については、歳入の組み替え及び債務負担行為の見込み額を計上したものであります。

同意第1号の教育委員会委員の任命については、平成30年11月25日をもって辞職した大友美千代氏の後任として、深瀬郁子氏を任命するためのものであります。

同じく同意第2号の教育委員会委員の任命については、平成30年11月25日をもって任期満了となった新井田秀雄氏の後任として、山本晃広氏を任命するためのものであります。

以上であります。関係書類につきましては、事務局に届けてありますので申し添えておきます。

以上でございます。

議長（円子徳通君）

次に、十和田地区環境整備事務組合議会議員、2番、種市正孝君。

2番。

2番（種市正孝君）

皆さん、おはようございます。

それでは、ご報告申し上げます。

去る平成30年11月26日午後2時より、十和田地区環境整備事務組合の会議室におきまして、平成30年第2回十和田地区環境整備事務組合定例会が開催されました。

提案された案件は、認定1件、議案2件であります。それぞれの概要をご報告いたします。

認定第1号は、平成29年度十和田地区環境整備事務組合一般会計歳入歳出決算の認定についてであります。

歳入歳出予算の総額3億3,338万2,000円に対し、歳入決算額3億3,342万円、歳出決算額3億1,942万9,706円で、歳入歳出差し引き残額1,399万294円が実質収支額となりました。実質収支額のうち、財政調整基金に710万円を積み立てし、残額の689万294円は翌年度へ繰り越すことになりました。

次に、議案第4号の平成30年度十和田地区環境整備事務組合一般会計経費分賦金の組織市町村負担率の変更については、し尿等前処理施設の整備に伴い、一般会計の前処理施設整備に係る分賦金の負担率を定めたものです。

負担率の算出方法は、各組織市町村の平成27年国勢調査人口を20%とした場合の人口割と、平成24年度から平成28年度までの処理実績を80%とした場合の実績割を合算し、負担率としたものです。

議案第5号は、平成30年度十和田地区環境整備事務組合一般会計補正予算第1号について、今回の補正は、歳入歳出それぞれ392万1,000円を追加し、この結果、歳入歳出の予算の総額は3億3,887万9,000円となったものであります。これは、前処理施設整備事業に伴う設計・施工管理業務委託料の発生に伴うものであります。

以上であります。本会議に先立ち、全員協議会が開催され、事務局により議案に対する詳細な説明がなされたため、本議会はスムーズに進行し、全員一致で29年度一般会計決算を認定、議案2件が原案どおり可決されております。

なお、以前にも報告させていただいておりますが、現在、十和田地区環境整備事務組合では、老朽化が進む六戸、三沢の両施設の建て替え等は行わず、し尿等に簡単な処理を行い、既存の下水処理施設にて共同処理を行うための前処理施設整備事業が行われています。2021年4月からの供用開始に向けて、来年からは本格的な建設工業が始まることもつけ加えさせていただきます。

以上で、十和田地区環境整備事務組合からの報告を終わらせていただきます。

議長（円子徳通君）

次に、上北地方教育・福祉事務組合議会議員、3番、杉山茂夫君。

3番。

3 番（杉山茂夫君）

おはようございます。

上北地方教育・福祉事務組合議会の報告をさせていただきます。

平成30年第2回上北地方教育・福祉事務組合議会定例会は、10月31日に招集されました。

当日は、六戸町議会と六戸中学校との意見交換会、七百中学校とのまわし読み新聞づくりが行われて、派遣議員の私は議会定例会には出席できませんでした。そのため後日、上北地方教育・福祉事務組合議会事務局の説明を受け、また、議事録を確認した上で、皆様にご報告を申し上げます。

また、9月23日の東北町議会選挙において当選された坂本直大議員が当組合に議会議員に派遣され、議長指名により副議長に選出されたとのことです。

さて、上程された案件は、議案第12号から第14号までの3件です。

議案第12号は、上北地方教育・福祉事務組合教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについてで、教育長に東北町の沼尾一秋氏の同意を提案するものでした。

議案第13号は、平成29年度上北地方教育・福祉事務組合一般会計歳入歳出決算の認定についてで、歳入総額は15億1,043万円、歳出総額は14億9,169万円で、歳入歳出差額残額1,873万円は、次年度繰り越しとなります。

なお、歳入における六戸町の各分担金は、総務費、ぎんなん寮、もみのき学園、介護認定審査会、障害者介護給付金等審査会、教育総務費、小川原湖青年の家の社会教育費で、その総計は2,433万円であります。

議案第14号は、平成30年度上北地方教育・福祉事務組合一般会計補正予算（第1号）についてで、平成29年度繰越金の既定額100万円に1,773万円を追加して補正計上するもので、上程された案件は、若干の質問を受けた上で、いずれも原案どおり同意、可決、承認されたということでした。

また、昨年8月から改築工事をしておりました公立もみのき学園が完成し、9月16日から子供たちが入居しております。10月13日に施設の見学会がありまして、私も見学をいたしました。建物の内装に県産木材を多用して、優しく明るい室内に様変わりし、防犯カメラや防犯ブザーなど、施設全体をパソコン上で管理するシステムを見てまいりました。現在、26名の入所者があるそうですが、定員まではまだ余裕があるということでした。

以上で、上北地方教育・福祉事務組合議会の報告といたします。

議 長（円子徳通君）

以上で、一部事務組合議会議員による組合議会の報告を終わります。

次に、町の監査委員より例月出納検査の結果報告書が提出されておりますので、報告いたします。

なお、お手元に配付してあります例月出納検査結果報告書は、平成30年8月分から平成30年10月分までの3カ月分であります。いずれも計数的に誤りがないと報告されております。

次に、議長並びに議会関係活動報告書については、お手元に配付してあります別紙の活動報告書により報告にかえさせていただきます。

次に、議員派遣結果報告については、お手元に配付してあります別紙の議会広報委員会県外視察研修報告書により報告にかえさせていただきます。

次に、日程第4 提出議案の一括上程を議題といたします。

本定例会に町長より提出されました議案は、議案第61号から議案第74号までの議案14件、諮問第1号の諮問1件の計15件であります。これを一括上程いたします。

町長より提案理由の説明を求めます。

町長。

町 長（吉田 豊君）

皆様、改めましておはようございます。

早速ではございますが、提案理由の説明を申し述べさせていただきます。

平成30年第5回六戸町議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ともにご多用のところご出席をいただき、心からお礼を申し上げます。

本年も残り1カ月を切り、平成の時代もあと5カ月弱となりました。

本定例会では、議案14件、諮問1件の計15案件を提出し、ご審議をお願いしますが、開会に当たり、一言申し述べさせていただきたいと存じます。

まず、国政においては、10月2日に、「明日の時代を切り開くための全員野球内閣」として第4次安倍改造内閣が誕生いたしました。平成のその先の時代に向かって少子高齢化や激動する国際情勢に真正面から立ち向かい、希望と誇りある日本をつくり上げ、次世代へ引き渡すとの決意のもと、総力を挙げて取り組むとしております。少子高齢化への対応など、地方が抱える課題について、真摯に対応していただくことを願うものであります。

当町の財政状況は、平成29年度決算で、歳入では町民税や固定資産税の増加と徴収率の向上により前年度を上回る高い数値となり、おかげさまで公債残高も着実に減少してきている状況でございます。

一方、歳出は引き続き児童福祉費や高齢者福祉費などの社会保障関係経費の増加と、老朽化が進む公共施設の維持補修や改修工事が増加していくものと見込まれます。

また、本年度において地方交付税が昨年度に比べ大幅な減額となっていることから、この減少傾向は今後も続くものと予測されます。このような厳しい財政見通しの中、平成31年度当初予算の編成作業につきましては、財政健全化の取り組みを継続しながら「第4次総合振興計画」に掲げるまちづくりを目指し、次世代に負担を残さないよう重点化を図り、効率的な事業実施に努めてまいりたいと考えております。

また、国内では、各地で大雨や大規模な地震による災害が相次ぎ、現在も避難生活が続いている地域もございます。改めまして、1日も早い生活の再建と復旧・復興を願うものであります。

当町においては、幸い大きな自然災害もなく、6月と8月の天候不順による農作物への影響が懸念されたものの、水稲・野菜とも収量や品質面においてもまずまずということで、さらに今後の価格推移に期待を寄せているところでございます。

町で行われた主な事業といたしましては、9月に敬老会、六興祭を、11月にはメイプルタウンフェスタ及びメイプルマラソン大会を開催しました。

六興祭では、今千里、西尾夕紀さんによるスペシャルライブもあり、露店やフリーマーケットに多くの来場をいただきました。メイプルタウンフェスタは、体育館の改修工事に伴い屋外での開催となりました。参加団体数は減少したものの、2日間とも近年にない好天に恵まれ、多くの来場者でにぎわいました。

このように各行事が滞りなく実施されていることは、議員各位のご理解はもちろんのこと、各実行委員を初め、町民の皆様方のご協力のたまものであり、関係各位に対して、心から感謝を申し上げる次第であります。

また、9月以降、こちらにいらっしゃいますが、長根一男氏が青森県にんにく共進会において最優秀賞の農林水産大臣賞を受賞。鈴木章夫氏が秋の叙勲で瑞宝単光章を受賞。

ふるさと自慢わがまちCM大賞では、準優勝に輝き……

(「準大賞」の声あり)

町 長（吉田 豊君）

失礼いたしました。青森朝日放送が主催しております、ふるさと自慢わがまちCM大賞でございますが、それにおきまして準大賞に輝き、来年1月以降年間で150回の放送が予定されております。

さらに、今年4月に結成された町内の3小学校による合同チーム「六戸キティーズ」が、東北小学生女子ソフトボール大会で青森県勢として10年ぶりの栄冠をつかみました。

その他、個人県民税の徴収に寄与したことが認められ、県税納税表彰式において協力市町村として当町が表彰されました。受賞されました皆様方には、お祝いを申し上げますとともに、今後のさらなるご活躍を期待申し上げます。

さて、季節は本格的に厳しい冬へ向かっております。雪道での交通事故の発生が懸念されます。町の除雪体制としましては、例年どおり生活道路の確保に迅速に対応するために、町内建設業者に貸与する重機を昨年同様6台を確保して対応をすることとしております。

それでは、今議会定例会に提案いたしました案件について、その概要をご説明申し上げます。

議案第61号 十和田地域広域事務組合理約の変更についてを申し上げます。

本案は、十和田地域広域事務組合理約の一部を変更することについて、議会の議決を要するため提案するものであります。

議案第62号 六戸町地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例案について申し上げます。

本案は、地域再生法に基づき、固定資産税に係る不均一課税の措置を講ずるため条例を制定するものであります。

議案第63号 六戸町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について申し上げます。

本案は、青森県人事委員会勧告により、県に準じて六戸町議会の議員の期末手当の支給割合を改めるため提案するものであります。

議案第64号 六戸町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案について申し上げます。

本案は、青森県人事委員会勧告により、県に準じて六戸町特別職の職員の期末手当の支給割合を改めるため提案するものであります。

議案第65号 六戸町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案について申し上げます。

本案は、青森県人事委員会勧告により、県に準じて職員の給料月額並びに勤勉手当の額等を改定するため提案するものであります。

議案第66号 六戸町特別会計設置条例の一部を改正する条例案及び議案第67号 六戸町霊園事業基金条例の一部を改正する条例案について申し上げます。

本案は、霊園事業特別会計を廃止することに伴い、一部を改正するものであります。

議案第68号 平成30年度六戸町一般会計補正予算（第3号）について申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額から8,201万2,000円を減額し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ62億1,762万8,000円とするものであります。

議案第69号 平成30年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に296万6,000円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ12億4,178万3,000円とするものであります。

議案第70号 平成30年度六戸町下水道事業特別会計補正予算（第2号）について申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に97万9,000円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ3億4,709万9,000円とするものであります。

議案第71号 平成30年度六戸町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額から33万1,000円を減額し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ1億7,724万円とするものであります。

議案第72号 平成30年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に73万3,000円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ15億1,374万9,000円とするものであります。

議案第73号 平成30年度六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額から59万4,000円を減額し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ1億2,092万8,000円とするものであります。

議案第74号 平成30年度六戸町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号）について申し上げます。

今回の補正は、既定の歳出予算を調整するものであります。

諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて申し上げます。

人権擁護委員、田澤孝三郎氏が平成31年3月31日をもって任期満了することに伴い、住所、六戸町大字犬落瀬字権現沢81番地8、氏名、田澤孝三郎氏、生年月日、昭和16年3月23日を推薦することについて、議会の意見を求めるため提案するものであります。

なお、任期は平成31年4月1日から3年間でございます。

以上、本定例会に提案いたしました議案等について概要をご説明申し上げましたが、詳細については担当課長から説明させますので、慎重にご審議の上、ご承認、ご決議をいただきますようよろしくお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

ありがとうございました。

議長（円子徳通君）

町長の提案理由の説明が終わりました。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。

次の本会議を12月10日午前10時より本議事堂において再開いたしますので、本席より告知いたします。

本日はこれにて散会いたします。

ご起立願います。

お疲れさまでした。

散会（午前10時40分）